

# 県市町村連携推進会議

## テーマ①

### 岩手県への移住促進の取組について

平成29年7月18日

岩手県 政策地域部

# ふるさと移住・定住促進プロジェクト

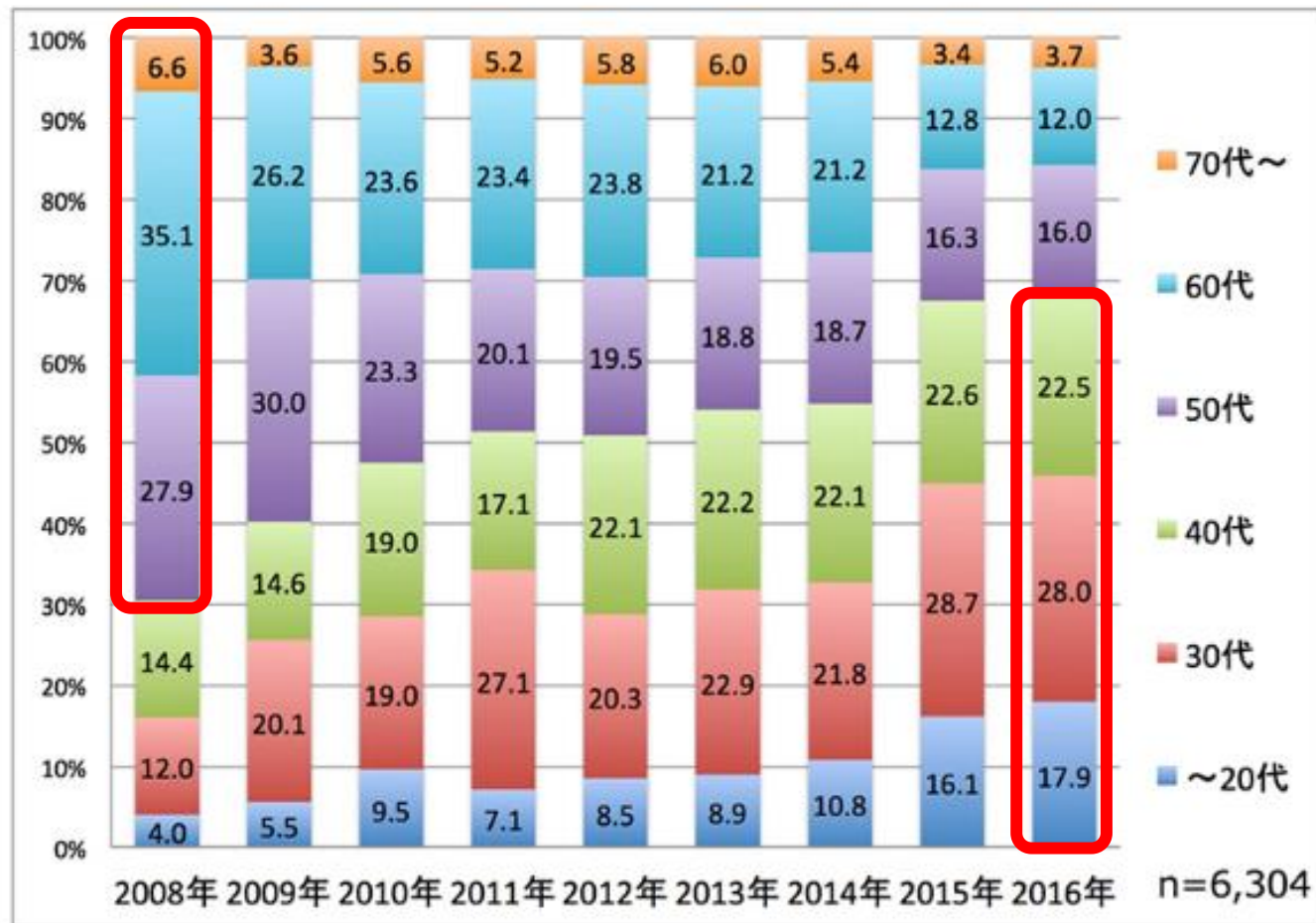
## 県民総参加の取組

移住・定住の推進には、国・県・市町村・関係団体の連携とともに、企業や県民との協働による総力的な取組が必要。

岩手県	国・市町村	民間等
<ul style="list-style-type: none"><li>・ <u>総合的な移住・定住施策の企画・調整</u></li><li>・ <u>移住推進体制・首都圏等での相談窓口の整備</u></li><li>・ <u>全県的な情報発信</u></li><li>・ 産学官金の連携推進</li><li>・ 市町村の取組支援</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>(国)</li><li>・ 地方への移住・定住の促進</li><li>(市町村)</li><li>・ <u>移住相談窓口の整備</u></li><li>・ <u>移住施策の推進</u></li><li>・ <u>移住者のサポート</u> ※受入れ・フォロー体制の整備</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>(企業等)</li><li>・ 移住者受入れ環境の整備</li><li>(県民・NPO)</li><li>・ 移住者のサポート</li><li>・ 移住者との交流</li></ul>

# 移住・定住の傾向

(暦年別) センター利用者の年代の推移(東京)2008-2016



出典：ふるさと回帰支援  
センター（中期ビジョン）



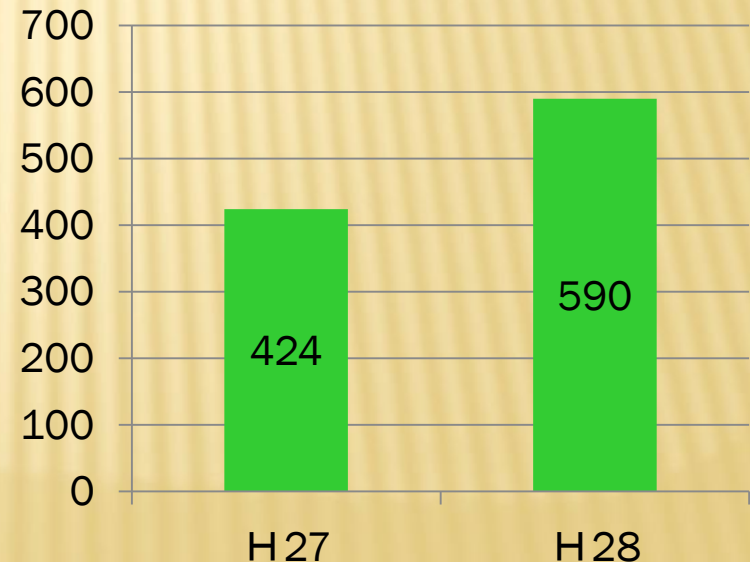
# 首都圏相談窓口（いわて暮らしサポートセンター）



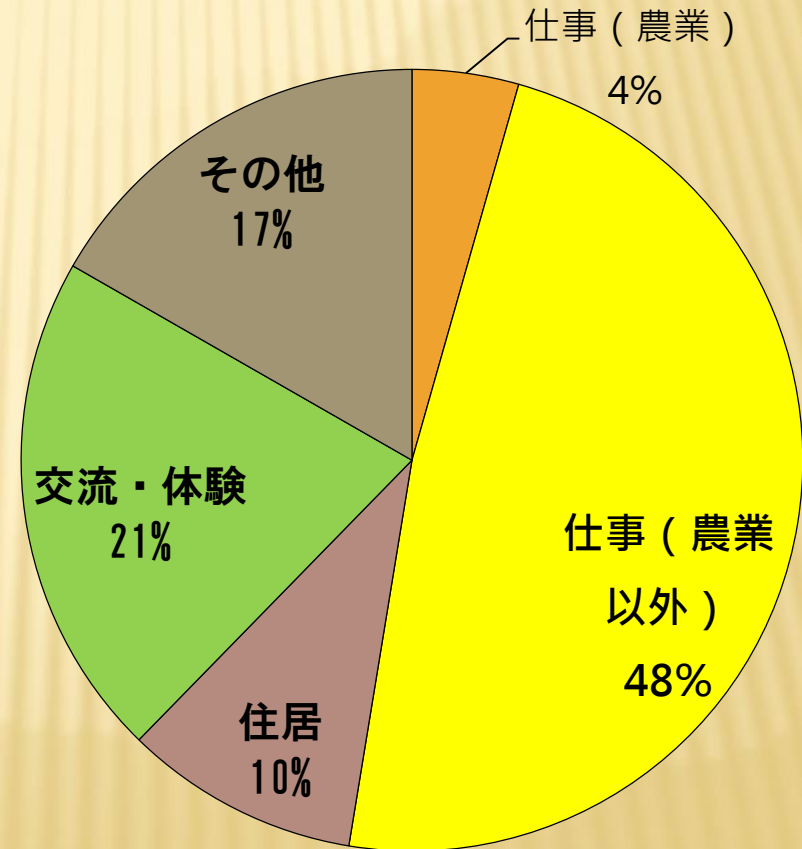
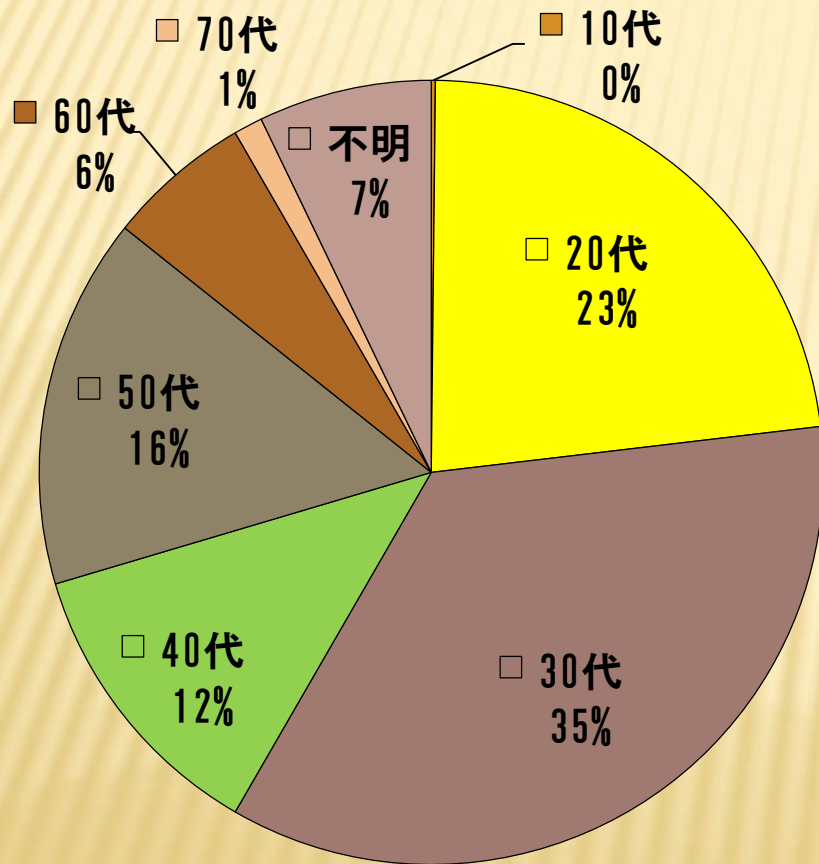
岩手移住コンシェルジュ  
三浦さん（本県出身者）  
キャリア・カウンセラー  
櫻井さん

- H27 いわて暮らしサポートセンター開設  
移住コンシェルジュ配置
- H28 キャリアカウンセラー配置
- H29 出張！市町村相談デスク制度導入  
県宅建協会連携 住まいの相談機能強化

相談受付件数



# 移住相談者と相談内容(平成28年度)





# 移住相談会①

H28出展市町村数 延べ54市町村



H28.6 いわて暮らし相談会&セミナー



H28.7 北東北3県合同移住相談会&セミナー



H28.10 ふるさと回帰フェア



H29.1 JOIN移住交流&地域おこしフェア

# 移住相談会②(H29予定)

## 首都圏での移住イベント・相談会(☆は、県主催)

平成29年6月9日	いわてで働こう！U・Iターン応援面接会	(西新宿)
6月10日	☆南いわて移住セミナー(県南局主催)	(芝浦)
6月18日	☆いわて暮らしセミナー①「 <u>子育て×暮らし</u> 」 &U・Iターン就職セミナー	(有楽町)
7月23日	東北U・Iターン大相談会	(有楽町)
8月30日	岩手県U・IターンフェアⅠ	(秋葉原)
9月3日	☆いわて暮らしセミナー② 仮「 <u>岩手×東京</u> 」	(有楽町)
9月10日	ふるさと回帰フェア	(丸の内)
11月5日	☆いわて暮らしセミナー③ 仮「 <u>いわて×わかくさ</u> 」	(有楽町)
平成30年1月21日	JOIN移住交流&地域おこしフェア2018	(有明)
2月3日	☆いわて暮らしセミナー④ 仮「 <u>岩手女子交流会</u> 」	(有楽町)
2月18日	第3回いいね！地方の暮らしフェア	(池袋)
3月一日	岩手県U・IターンフェアⅡ	(秋葉原)



# 移住体験(短期移住体験ツアー)

## 岩手

## 「暮らす・働く・生きる」 移住体験ツアー vol.2

岩手で活躍する移住者をたずね、暮らしや文化の魅力を体感した昨年度のツアーに続き、今回は、働くことにフォーカス、あなたに合った岩手の仕事を探しに行きましょう！

あなたの意見でツアーをつくろう！

参加費  
無料

### 「岩手で働く」を考える ワークショップ

岩手県で生きる人々の「暮らし」「仕事」が実際にどのようなのか、興味はありませんか？  
岩手と東京で2地域居住を実現するゲスト等が実施し、「いって暮らすの本質」を語るトークをします。交流会も設けますので、岩手の食を堪能しながら情報もゲットしてください！みなさんのご参加をお待ちしております！

【日程】11月1日(火)

【時間】19時30分～20時30分  
※開会費でそのまますべての費用(有料)～2時30分まで

【場所】3X3 lab future  
東京都千代田区大手町1-1-2  
大手門タワーJXビル1階

【定員】30名

【内容】・ツアー詳細の案内  
および希望調査ワークショップ  
・岩手在住者によるトークセッション  
・交流会

楽しみながら、ぜひともツアーに関する  
ご意見をください！



第1弾 三陸で  
海と山の暮らしを感じる旅

第2弾 地域に根ざした  
中小規模事業者をめぐる旅

第3弾 フリーランスや起業家の  
働き方に触れる旅

第4弾 多様な仕事、多様な職場  
岩手のサラリーマンライフを知る旅

このツアーは、岩手県「いわて定住・交流促進ツアー事業」として実施するものです。

費用 おひとり様 2泊3日 **20,000円** (税込)  
【東京発着の往復交通費、現地経費(貸切バス、宿泊、食事等)含む】

定員 各回15名(催行保証)  
※参加費が多額の現金、お申し込み時にご入金いただく多額振込をもちに参ります。  
ご了承ください。

申込方法 ワークショップ&ツアーともに下記までお電話、ファックスまたはインターネットからお申込ください。

※ご旅行へのご参加申込に際して、日程のご案内や確認事項等がございますので、詳細は弊社URL内の申込ページをご覧ください。

WEBサイトはこちら <http://www.kenpokukanko.co.jp>

お申込  
お問合せ (株)岩手県北観光 TEL 019-641-8811(担当:宮城) FAX 019-641-8844  
Mail [k-miyagi@iwate-kenpokukanko.co.jp](mailto:k-miyagi@iwate-kenpokukanko.co.jp)

ツアーの詳細は、裏面をご覧ください。

日程 2017年1月  
20日(金)▶22日(日)

### 第4弾 多様な仕事、多様な職場 岩手のサラリーマン ライフを知る旅



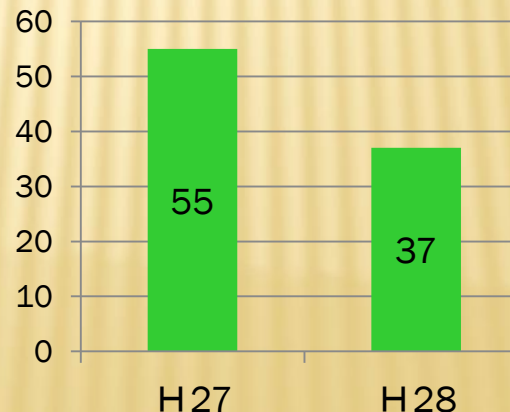
1日目 夜 東京発 盛岡市へ

2日目 盛岡市で就職支援施設や子育て支援施設の見学など  
盛岡市で移住についての説明会・交流会  
一関市にて文化体験・民泊など

3日目 一関市内で移住についての説明会・交流会  
夜 東京着

申し込み締め切り  
12月25日(日)

### 参加者(人)



※ツアー参加者の  
うち、14人が移住



# 情報発信 (HP・パンフレット)

いわた

**イーハトー部**

岩手を愛しむ に入ろう！ 岩手の仲間

イーハトー部とは？

イーハトー部紹介

イーハトー部 に入ろう！

くらし

今このチームが熱い！

先輩部員の声

しごと

先輩部員の声

デジタルブック

イーハトー部

岩手を愛しむ に入ろう！ 岩手の仲間

イーハトー部紹介

イーハトー部 に入ろう！

先輩部員の声

先輩部員の声

デジタルブック

特集

今このチームが熱い！

04

イーハトー部

岩手を愛しむ に入ろう！ 岩手の仲間

イーハトー部紹介

イーハトー部 に入ろう！

先輩部員の声

先輩部員の声

デジタルブック

特集

今このチームが熱い！

04

イーハトー部

岩手を愛しむ に入ろう！ 岩手の仲間

イーハトー部紹介

イーハトー部 に入ろう！

先輩部員の声

先輩部員の声

デジタルブック

イーハトー部

岩手を愛しむ に入ろう！ 岩手の仲間

イーハトー部紹介

イーハトー部 に入ろう！

先輩部員の声

先輩部員の声

デジタルブック

からよう

**紫波町へUターン**

わたしの IWATE LIFE

04

KALA FARM

どう農家

百済和至さん

(岩手県紫波町/2013年に移住)

## 岩手と東京を比較！ 地方暮らしの収支を徹底検証！

※1 総務省統計局「統計でみる岩手県の実況」等により、(一財)岩手経済研究所が試算。  
※2 32歳～35歳の間は、出生・育児のための勤務なし

比較条件		岩手県(盛岡市)	東京都(新宿区)
		23歳～64歳まで就労(情報通信業、大学・大学院卒)	
30歳	結婚(配偶者がパート勤務※1※2)	結婚(専業主婦※1)	結婚(専業主婦※1)
32歳	第1子誕生	第1子誕生	第1子誕生
35歳	第2子誕生	第2子誕生	第2子誕生
		土地付戸建住宅購入	新築マンション購入
40歳	所費資金	31,760,000円	所費資金 59,940,000円
	自己資金	1,760,000円	自己資金 4,940,000円
	住宅ローン借入金	30,000,000円	住宅ローン借入金 55,000,000円
		借入期間 30年	借入期間 30年
50歳	第1子大学進学(県内の公立大学)	第1子大学進学(県内の公立大学)	第1子大学進学(都内の私立大学)
53歳	第2子大学進学(都区部の私立大学)	第2子大学進学(都区部の私立大学)	第2子大学進学(都外の公立大学)

※1 総務省統計局「統計でみる岩手県の実況」等により、(一財)岩手経済研究所が試算。  
※2 32歳～35歳の間は、出生・育児のための勤務なし

太陽の下で働き、汗をかく。  
四季を感じながら、ぶどうを育

### SPECIAL CONTENTS

地域の宝を活かしながら、  
全国の山村モデルと町へ。

盛岡市から車で90分、岩手県の東北部に位置する盛岡市。標高1,000m級の山々に囲まれた静かな山村です。人口約7,000人の小さな町ですが、様々な地域資源を活用し「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち」として、オンラインでの取り組みに挑戦しています。色に先駆けて、21世紀の地域環境への挑戦とされる「食料・環境・エネルギー」の解決に貢献するなど、全国の山村モデルとなるまちづくりを進めています。



01 全国に先駆けたクリーンエネルギーのまちづくり



平成10年策定「盛岡市クリーンエネルギービジョン」を策定し、クリーンエネルギーの導入を進めてきた盛岡市。旭山発電と上外川発電の協力を進め、市内で、町の基幹産業である製菓・包装を担ったパイオニアエナジーの導入、小中学校を中心とした市内40カ所への太陽光発電システムの設置など、先進的な基盤となるエネルギーの地産地消に取り組んでいます。

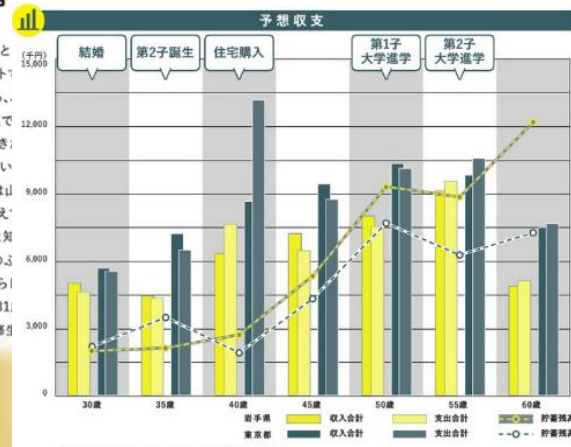
正直になれるものづくり」を求め  
アパレルショップからぶどう畑へ

紫波町は、豊かな緑と肥沃な大地に恵まれた農業のまち。なかでも東部地域は、丘陵をいかしたぶどう栽培が盛んです。ここで果樹園「AKALA FARM」を営む百済和至さんは、紫波町の南隣・花巻市の出身。東京の人気アパレルショップで働いていましたが、01年8月にUターンしました。

「憧れのショップで働くことにやりがいを感じていましたが、『いいもの』より『会社が売りたいもの』が重視されがちに割り切れない気持ちがありました」と百済さん。「既製品を売るのではなく、自分で

モノを作りたい」と  
職。インターネットで  
調べると、

「『自分が正直で、一番しっくりき、品的な果樹園がいました。』はじめは、を受けたいと考え、を募集していると、足を運び、紫波の確信。『ここでなら、します。こうして31、どう畑に通う研修生



# 市町村施策の支援(H29～)

## 【新規】空き家バンクを活用した市町村事業への県補助

市町村が、県外からの移住者による「空き家バンク」登録物件の改修費に対して補助を行う場合、県がその一部を補助しようとするもの

【補助額】 1件当たり上限200千円。

ただし、市町村が移住者に補助した額の2分の1以内



【H29予算額】 3,000千円

【H29予定件数】 15件



# 自治体による移住関連情報の提供や相談支援等への地方財政措置

## 【施策概要】

- 地方公共団体が実施する移住体験、移住者に対する就職・住居支援等について平成27年度より地方財政措置を創設。

### 取組の内容

	地方団体の取組	国の支援
<u>①情報発信</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・移住相談窓口の設置</li><li>・「移住・交流情報ガーデン」などにおける移住相談会、移住セミナー等の開催</li><li>・各自治体のHP、東京事務所等での情報発信</li><li>・移住関連パンフレット等の制作</li><li>・「全国移住ナビ」に登録する移住促進のためのプロモーション動画の制作や各種データ登録</li></ul>	<p>「地方自治体が実施する移住・定住対策の推進について」(平成27年12月11日付総行応第379号)</p> <p><u>I. 地方自治体が実施する移住・定住対策に要する経費に対する特別交付税措置</u></p> <p>○ 左の①～④の対象事業に要する経費(人件費を除く。)を対象</p> <p>※ 対象経費は当該地域への移住・定住の推進を目的として実施する事業に限る。なお、観光や産業振興等を主たる目的として実施する複合的な事業や一般的な地域活性化事業等と併せて実施する場合、移住・定住対策の推進を目的として実施する事業に要する経費に限る。</p>
<u>②移住体験</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・移住体験ツアーの実施</li><li>・移住体験住宅の整備</li><li>・Uターン産業体験(農林水産業、伝統工芸等)</li></ul>	<p>○ 算入率0.5 × 財政力補正</p>
<u>③就職支援</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・移住希望者に対する職業紹介、就職支援</li><li>・新規就業者(本人、受入れ企業)に対する助成</li></ul>	<p><u>II. 「移住コーディネーター」又は「定住支援員」の設置に要する経費に対する特別交付税措置</u></p> <p>○ 左の⑤の「移住コーディネーター」又は「定住支援員」(移住・定住に関する支援を行う者)を設置する場合の報償費等及び活動経費を対象</p>
<u>④住居支援</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・空き家バンクの運営</li><li>・住宅改修への助成</li></ul>	<p>○ 1人当たり350万円上限(兼任の場合40万円上限)</p>
<u>⑤移住を検討している者や移住者への支援</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・<u>移住コーディネーターや定住支援員による支援</u></li></ul>	

# 御清聴ありがとうございました。

## 問い合わせ先

岩手県政策地域部地域振興室  
地域振興担当

TEL019-629-5211、FAX019-629-5219、メール [AB0007@pref.iwate.jp](mailto:AB0007@pref.iwate.jp)